

広報

みはら

あなたの暮らしのそばに

風邪とインフルエンザの流行に備え、童謡「ぞうさん」のメロディーに乗せてうがいの練習をしました（10/7 久井認定こども園）

冬に備えて
うがいの練習

特集 かからない うつさない インフルエンザ..2

- “宝くじスポーツフェア”ドリーム・ベースボール.....5
- 市の公式マスコットキャラクターを募集します.....6
- 市の財政は健全な状態です.....9
- イベント情報.....11

11

平成26(2014)年
第116号

かからないうつさないインフルエンザ

インフルエンザが流行する季節が近づいてきました。インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年、子どもから高齢者まで約1,000万人、約10人に1人という多くの人が感染しています。重症化すれば、小さな子どもや高齢者は命に関わることもあります。予防と感染したときの対処について、医師で三原市医師会副会長の木原幹夫さんに教えてもらいました。

流行は12月から 翌年3月にかけて

インフルエンザは、いったん流行すると短期間に多くの人へ感染が広がります。通常、流行のピークは毎年12月から翌年3月にかけて。近年、日本ではソ連型、香港型と呼ばれる2種類のA型とB型のウイルスが流行の原因になっています。

流行は子どもから始まると思われるがちですが、実は多くの場合、ウイルスを持ち込むのは行動範囲の広い大人です。旅行や出張などで遠方に出掛けた大人がウイルスを持ち込み、それが学校などで集団生活している子どもに感染して一気に広がります。感染の拡大

咳エチケットとマスクで かからない、うつさない

を防ぐためには、まず大人が率先して予防に努めることが大切です。

インフルエンザは、感染者が咳やくしゃみをした時、口から出るしぶきを近くにいる人が吸い込むことで感染します。流行している時期は、できるだけ人混みを避け、帰宅時はうがいや手洗いを行いましょう。アルコールによる消毒も効果的です。

感染していても、全く症状のない人や風邪と同じような症状だけの人もいます。かからない、うつさないためには、咳エチケットに気を付け、マスクを着用しましょう。

新型インフルエンザに備え 対策行動計画を策定

これまで流行していたものと種類が異なる新型インフルエンザは、ほとんどの人が免疫をもっていないため、いったん感染が広がると世界的大流行(パンデミック)になる恐れがあります。

市は、新型インフルエンザが発生した場合、感染の拡大をできる限り抑制し、市民の生命と健康を守るとともに、生活や経済への影響を最小限にするため、新型インフルエンザ等対策行動計画を策定しました。

新型インフルエンザから身を守るためには、市民一人ひとりが感染の予防と拡大防止のため適切に行動し、食料や生活必需品を備蓄することなどが重要です。感染予防に



手洗い

ドアノブや電車のつり革など、さまざまなものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などは、こまめに手を洗いましょう。

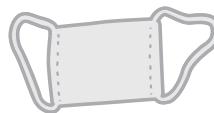


咳エチケット

咳やくしゃみが直接人にかからないようにしましょう。

〈咳やくしゃみをするときは〉

- ・ティッシュなどで鼻と口を覆いましょう
- ・マスクを着用しましょう
- ・とっさの時は袖や上着の内側で覆いましょう
- ・周囲の人からなるべく離れましょう
- ・こまめに手洗いをしましょう



感染の広がりを防ぐため、
手洗いと咳エチケットを
徹底しましょう

重症化予防に効果的な
ワクチン接種は11月中旬に

予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があります。重症化すると、子どもは急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している人は肺炎などを起こすこともあります。

予防接種は生後6カ月以上から受けることができ、65歳以上の高齢者は定期接種となっています。特に高齢者や免疫機能に障害がある人の重症化予防には、はっきりとした効果があります。ワクチンの効果が持続するのは5カ月程度といわれています。流行は3月まで続くので、11月中旬に接種しておくことをお勧めします。

かかったかなと思ったら
速やかな受診を

インフルエンザにかかると、38度以上の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身の倦怠感が表れます。こうした症状があるときは、早めに医療機関を受診してください。

小さな子どもは夜間に高熱が出る場合がありますが、熱が高くても元気があるときは、おでこや首などをしっかりと冷やして、翌朝に受診してください。ただ、だるそうにしているとき、特にけいれんや意識障害、呼吸困難の症状があるときは重症化の恐れがあるの

教えてくれたのは

三原市医師会副会長
木原こどもクリニック 院長
医師 木原幹夫さん

で、夜間急患診療所を速やかに受診してください。
インフルエンザと診断されたら、病院で処方された抗インフルエンザ薬を使用し、十分な栄養と睡眠をとってください。脱水症状にならないため、水分補給も大切です。
熱が下がっても2日程度は他の人にうつす可能性があります。症状が治まっても、2日間は学校や職場に行かず、自宅で療養してください。
家族が発症した場合は、看病する人だけでなく、全員がマスクを着用し、予防に努めること。ウイルスは乾燥を好むので、部屋の湿度を適切に保ち、こまめに換気することも大切です。

学校欠席者情報システム
の運用を開始

市は先月から、市内の小・中学校と幼稚園の欠席状況を即時に確認できる学校欠席者情報システムの運用を始めました。

このシステムでは、学校と幼稚園の欠席者数とその原因となった病気をその日のうちに確認できるため、どんな病気がどの校区で多く発症しているか、迅速に把握することができま



システムは、市と学校、医師会、広島県の保健所が参加しているため、これらの機関が連携して対策をとることができます。教育現場での感染予防に、大きな効果が期待されています。

保健福祉課

0848・67・6061

まちづくり戦略検討委 が提言 事業レビューを初開催

先月18日、ゆめきやりあセンターで事業レビューを実施しました。まちづくり戦略検討会議(中本和洋座長・10人)の委員が2班に分かれて、7テーマ10施策について、市の担当職員から説明を受け、各事業の内容について点検しました。レビューの様子はインターネットでも生中継されました。

事業レビューは、事務事業の必要性や、その手法が施策に適切に貢献しているかを、外部の視点で点検することで、単なる予算削減にとどまらず、事務の改善につなげるものです。

委員はテーマ別に議論を進め、『こと』では「放課後児童クラブや子ども教室は、内容が重複しないように、統合や連携した運営で効率化を図るべき」と指摘、『まちの活力』では「起業を促すセミナーは、都市圏からのUターンを視



▲事業内容について意見交換するまちづくり戦略検討会議委員

野に入れて東京や大阪での開催を」と提案。また、「長寿社会」では「敬老祝い金は、平均寿命の延伸や県内状況からみても見直しが必要」など、さまざまな指摘がありました。

点検結果を今後の予算編成や計画策定などの参考にし、事務の改善につなげていきます。

政策企画課

☎0848・67・6011

尾道と連携し集客をめざす 観光ガイドブックを創刊



▲尾道市と協力して観光客を呼び込む内容になっています

市は観光情報誌大手のるるぶ編集部に制作を依頼し、同編集部が無料の観光ガイドブック「るるぶFREE三原・尾道」を創刊しました。全国有数の観光地として知名度のある尾道市と、観光振興をめざす三原市を一体のエリアと

して紹介し、県内外から観光客を呼び込むのがねらいです。

第1号はフルカラー版の32ページ。10万部を制作し、広島市内の宿泊施設や飲食店、広島空港などで配布しています。手に取った人が、ドライブで三原・尾道エリアを訪れてくれることを期待しています。

三原と尾道の両市を巡る3通りのドライブコースなどを紹介。「三原VS尾道」と題し、ミスやっさとミスおのみちが特産品のタコとアコウの料理店を、対決形式で案内するユニークな特集も掲載しています。

市内では、市役所や道の駅などに設置していますので、観光案内などに活用してください。

観光課

☎0848・67・6015

三原西部住宅団地に モデルハウスが完成

市が創建ホーム株式会社に販売業務を委託している三原西部住宅団地(沼田西町惣定)に、新たにモデルハウスが完成しました。

モデルハウスは、「大屋根のある家」「ナチュラルスクエアな家」「ひだまりリビングの家」「展望ルームのある家」の4棟。それぞれ外観や間取りなどに特徴



▲それぞれ特徴のある4棟のモデルハウスが完成

を持たせ、多彩な住まい造りを提案しています。

1日(土)～3日(月・祝)には、見学・商談会を開催。キャラクターショー、カープふわふわパーク、グルメコーナーなど、親子で楽しめるイベントも開かれます。

三原西部住宅団地は、小高い丘の南面に整備された日当たりの良い住宅団地で、団地内の道路は広く、公共下水道も完備しています。団地内に保育園、近くに小学校があるほか、生活圏内には駅や病院、商業施設もあり、住環境が充実しています。

市は、6月に販売業務全般を創建ホームに委託し、同社が今後3年間で分譲地30区画の販売をめざしています。見学・商談会などの問い合わせは、創建ホーム(☎0846・22・8555)へ。

管財課

☎0848・67・6012

“多くじスポーツフェア” ドリーム・ベースボール を開催します

入場料無料

※入場整理券が必要です。

元プロ野球選手で編成されたドリームチームと市選抜チームの試合や金田正一さんの講演会、選手のサイン入りグッズなどが当たる抽選会など、盛りだくさんの内容です。

とき 16日(日) 9時30分～

ところ 三原運動公園 市民球場、
リージョンプラザ

※雨天の場合は、リージョンプラザで
内容を一部変更して開催します。

三原運動公園 市民球場

9時30分～ 少年少女野球教室(観覧のみ)



◆出場する元プロ野球選手(敬称略)

金田正一、張本勲、谷沢健一、藤田平、加藤秀司、村田兆治、大島康徳、松永浩美、小早川毅彦、片岡光宏、高橋雅裕、津野浩、村上隆行、定詰雅彦、飯田哲也、杉山賢人、吉永幸一郎、若田部健一、鈴木健、本間満、三井浩二、野口茂樹、中谷仁、野中信吾

12時～ 抽選会

内容 バットやグローブ、ボールなどのサイン入りグッズが当たる抽選会

※参加希望者は12時までに来場してください。

※先着1000人に宝くじグッズを呈します。

12時30分～ 開会式

13時～ アトラクションプロに挑戦、ホームラン競争! (観覧のみ)

13時30分～ ドリームチーム対市選抜チームの試合

◆選手との記念撮影 参加者募集

開会式終了後、ドリームチームと記念撮影ができる家族やグループを募集します。

対象 6人までの家族やグループなど

募集数 5組

申し込み 7日(金)(必着)まで、往復はがきで①代表者の住所②全員の名前と年齢③人数④電話番号⑤家族やグループの紹介をドリーム・ベースボール実行委員会(スポーツ振興課 内〒723-0014 城町一丁目2番1号)へ

リージョンプラザ

10時30分～ 講演会

ところ 文化ホール

演題 私の野球人生

講師 元プロ野球選手 金田正一さん

定員 410人

※終了後、リージョンプラザから三原運動公園まで、無料のシャトルバスを運行します。



▲金田正一さん

少年サッカー教室を開催します

とき 30日(日) 13時～15時30分

ところ 三原運動公園 陸上競技場

対象 小学3年生以下

定員 40人(申し込み先着順)

参加費 300円(保険料を含む)

用意する物 サッカーボール(持っている人)

申し込み 25日(火)までに、電話またはファクスで三原運動公園(☎0848・66・3900 FAX 0848・66・5122)へ



☎ドリーム・ベースボール実行委員会(スポーツ振興課内)

☎0848・64・7219

入場整理券配布場所 市民課(市役所本庁1階)、各支所、スポーツ振興課(城町庁舎2階)、三原運動公園、中央公民館、リージョンプラザ、本郷生涯学習センター、久井運動公園、白竜湖スポーツ村公園



市の公式マスコットキャラクター のデザインを募集します

募集期間 11月17日(月)～12月25日(木)

市と関係団体は、観光PRや各種イベントへの出演、地域おこし、名産品の紹介などで活躍する市の公式マスコットキャラクターのデザインを募集します。

キャラクター募集は、平成29年に三原城の築城から450年を迎えることを記念する事業に合わせて実施するものです。この事業では、市民一人ひとりが「ふるさと三原」の魅力を再認識

し、観光客の招き入れやおもてなしに力を入れ、市民協働で「観光のまち、三原」の実現をめざします。

募集の詳しい内容は、11月17日(月)から配布する募集要項(観光課、市ホームページ、うきしろロビーに用意)で確認してください。

問 観光課

☎ 0848・67・6015

市長のデザイン。の

三原市長 天満祥典

賞金アリ

三原市
マスコットキャラクター募集!!

これじゃダメなので、いいアイデアください。

メール配信システムの訓練を実施します

国が緊急情報の伝達訓練を実施することに伴い、メール配信システムの訓練を実施します。

と き 28日(金)11時ごろ

対 象 三原市メール配信システムの登録者全員

※複数の種別で登録している人には、重複して配信することがあります。

内 容 右の内容のメールを一斉に送信

● 配信する内容 ●

件名:試験配信

内容:三原市からの試験配信です。

即時音声合成

2014年11月28日

これは、テストです。

対象地域:全土区域

問 危機管理課

☎ 0848・67・6066

三原市メール配信システムへの登録を!

三原市メール配信システムに登録すれば、災害情報、防犯情報、火災情報をメールで入手することができます。携帯電話やパソコンから直接登録・解除ができます。次の手順で手続きしてください。

① 空メールの送信

「mihara@xpressmail.jp」へ空メール(件名、本文は入力せずに)を送信します

宛先	mihara@xpressmail.jp
件名	
本文	

② 登録用アドレスの選択

免責事項を確認の上、登録用アドレスを選択してください

登録・削除・変更について
・免責事項
http://www.xpressmail.jp/mihara2/menseki.html
・新規登録または変更する人
http://manage.xpressmail.jp/v/input?e=***@***.jp&c=000y12291d53755
・削除する人
下記に空メールを送信してください。
mihara-d@xpressmail.jp

③ 希望する情報の選択

配信を希望する情報を選択し、「登録」ボタンで確定します

三原市メール配信システム アドレス登録	
メールアドレス	000@000.ne.jp
配信希望情報	☐ 防犯情報 ☐ 火災情報 ☐ 災害情報
登録	

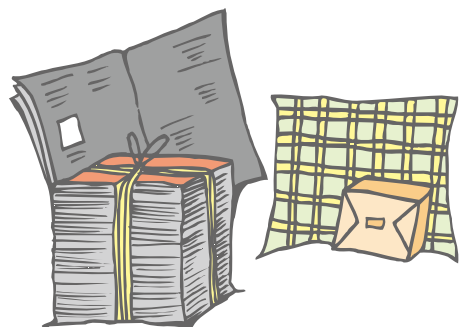
④ 登録の完了

配信希望情報が表示され、登録完了です

※携帯電話で①のアドレスを入力する代わりに、次の2次元コードが利用できます。



※登録は無料ですが、メールの送受信やインターネットの画面表示に伴う通信料などは登録者の負担になります。



市では、ごみの減量化や資源の有効活用、地域活動の活性化のため、家庭から出る新聞、雑誌、段ボールやアルミ缶などの資源物を回収している町内会やPTAなどの団体に、奨励金を交付しています。

先月から、古紙などの再資源化をさらに進めるため、対象品目に雑誌がみを追加しました。また、奨励金の金額を見直すとともに、回収品を一時保管するための倉庫の設置費用などを補助する制度も新たに設けました。

この機会に、皆さんも資源の集団回収に取り組んでみませんか。始め方など、詳しくは環境管理課にお問い合わせください。

古紙などを集団回収する団体への支援制度を拡充します

1 古紙等資源集団回収奨励金

雑誌がみとは、カレンダー、トイレットペーパーの芯、ティッシュペーパーの紙箱、包装紙、紙袋、封筒、はがきなどです。付属しているビニールは取り除いてください。

区 分	9月実施分まで	10月実施分から
対 象 品 目	①新聞 ②雑誌 ③段ボール ④アルミ缶 ⑤古布 ⑥ビールびん	左記の①～⑤に「雑誌がみ」を追加 ※⑥のビールびんは対象外としました。
奨励金額(1kg当たり)	5円	7円
割り増し交付	なし	年3回以上実施し、前年度の回収量を上回った場合、5,000円を別途交付

2 古紙等保管庫設置補助金

回収した古紙などを一時的に保管するための保管庫を設置・修繕・改造する資源集団回収団体に補助金を交付します。

対 象 者	資源集団回収登録団体で、古紙などを一時的に保管するための保管庫を設置・修繕・改造する団体
補 助 金 額	費用(消費税を含む)の2分の1まで、10万円以内
交 付 回 数	年度内に1回 ※交付を受けた年度の翌年度に再度交付を受けるには、前年度の回収量を上回ることが条件。

環境管理課
0848・63・1210

学校教育課

0848・67・6154

対象の校区	と き	開始時間	ところ
久井小	5日(水)	12:45	久井保健福祉センター
田野浦小	6日(木)	13:15	中央公民館
南小	7日(金)	13:30	
小泉小・沼田西小・須波小・鷺浦小	11日(火)		
中之町小	13日(木)		
沼田東小・沼北小・深小	14日(金)		
西小	18日(火)		
大和小	20日(木)	12:45	大和保健福祉センター
木原小・糸崎小・幸崎小・沼田小	21日(金)	13:30	中央公民館
三原小	25日(火)		
船木小・本郷小・北方小・南方小	28日(金)	13:30	本郷生涯学習センター

※開始時間の30分前から受け付けます。
※対象者には、案内を送付しています。転入などで案内が届いていない場合は、お問い合わせください。

対象 市内に住民登録し、来年度に小学校へ入学する子

就学時健康診断を実施します

来年度の新小学1年生が対象



環境写真・絵画コンテスト、 緑のカーテンコンテストの入賞者が決定

入賞者の皆さんを紹介します。(敬称略)

◆環境写真・絵画コンテスト(応募総数 775点)

●絵画部門

特選作品



▲「ホタルと幸せがあふれる地域を」沖 志織(西小)



▲「自然を汚すな!」土井彩可(久井小)



▲「みんなで守ろう三原の自然」藤岡 李々彩(中之町小)



▲「地球は火照っている」堀 聖矢(広島大学附属三原中)

入選 木原大翔(三原小)、早川七海(三原小)、岡本凜音(西小)、小磯浩魅(田野浦小)、西原夏未(須波小)、間春菜(南小)、國貞穂乃佳(沼田東小)、内田伊吹(小泉小)、中迫勇太(幸崎小)、明鎮由美(大和小)、寺田明文(皆美一丁目)

●写真部門

入選 藤原敏明(中之町二丁目)

※このほか特別賞33点が選ばれました。

◆緑のカーテンコンテスト(応募総数 20点)

●最優秀賞

千坊可奈男(八幡町宮内)



▲優秀賞 あさかぜ保育園(沼田東町片島)



▲優秀賞 持田 美枝子(幸崎渡瀬)



▲優秀賞 沼田東幼稚園(沼田東町片島)

※このほか特別賞2点が選ばれました。

作品の展示

とき 24日(月)祝まで 9時~20時30分
ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

生活環境課

0848・67・6194

市立幼稚園の園児を募集します

来年4月に市立幼稚園に入園する幼児を募集します。

受付期間 4日(火)~7日(金)14時~16時30分

受付場所 入園を希望する各幼稚園

対象 市内に在住、または来年4月1日までに転入予定で、次の①か②に該当する幼児

①4・5歳児(平成21年4月2日~平成23年4月1日生まれ)

②3歳児(平成23年4月2日~平成24年4月1日生まれ)

※②は鷺浦・本郷幼稚園のみで、該当の地域に住んでいる幼児に限ります。

申し込み 入園願書と認定申請書(各

幼稚園に用意)を各幼稚園へ

※来年度から国の子ども・子育て支援新制度が始まるのに伴い、入園するには認定証が必要になります。認定証は申請に基づき、市が交付します。

※一定数に満たない場合、入園できないことがあります。

※定員を超えた場合、抽選を行うことがあります。

※久井・大和認定こども園(短時間利用)は12月に受け付けます。

授業料 月額6,700円(今年度現在)

※所得などによる減免制度があります。問い合わせ先 各幼稚園または教育振興課(0848・67・6151)

市立幼稚園一覧

幼稚園	所在地	電話番号
木原幼稚園	木原三丁目2番20号	0848・68・0551
中之町幼稚園	中之町六丁目4番3号	0848・64・7950
西幼稚園	西宮一丁目31番13号	0848・64・5000
田野浦幼稚園	宗郷三丁目5番1号	0848・64・6630
須波幼稚園	須波一丁目22番2号	0848・67・0683
深幼稚園	深町1589番地	0848・67・7338
南幼稚園	宮沖二丁目14番17号	0848・62・4768
幸崎幼稚園	幸崎能地三丁目16番3号	0848・69・1757
沼田西幼稚園	沼田西町松江1508番地	0848・86・3652
小泉幼稚園	小泉町4839番地1	0848・66・3265
小坂幼稚園	小坂町3553番地	0848・66・2348
沼田東幼稚園	沼田東町片島906番地	0848・66・3009
鷺浦幼稚園	鷺浦町須波2189番地	0848・87・5255
本郷幼稚園	本郷南五丁目8番1号	0848・86・6015

「地方公共団体の財政健全化に関する法律(地方財政健全化法)」に基づき、平成25年度の「健全化判断比率」「資金不足比率」を公表します。国の定めたこれらの指標が、基準を上回った場合、改善が必要と見なされ、財政健全化計画などを策定することが義務付けられています。

平成25年度決算では、これらの指標がいずれも国の定める早期(経営)健全化基準を下回っており、市の財政状況と公営企業の経営状況は健全な状態であることを表しています。

■財政健全化判断比率

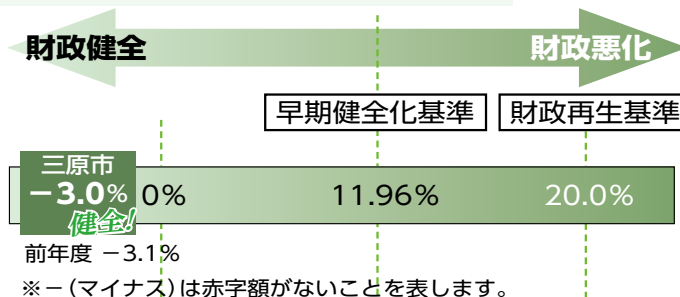
早期(経営)健全化基準…財政が破綻寸前の状態にあることを表す国が定めた基準

財政再生基準…財政が破綻した状態にあることを表す国が定めた基準

市の財政は健全な状態です
比率で見る本市の財政(平成25年度決算)

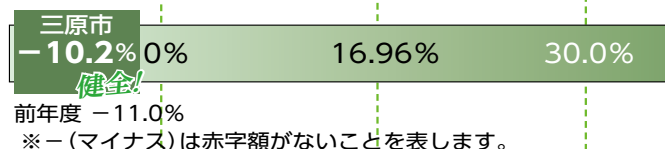
●実質赤字比率

福祉や教育、消防など市の基本的な行政サービスを行う一般会計の不足額(赤字額)が、その年の収入に対してどれくらいの割合かを表します。



●連結実質赤字比率

市の全ての会計の不足額(赤字額)が、その年の収入に対してどれくらいの割合かを表します。



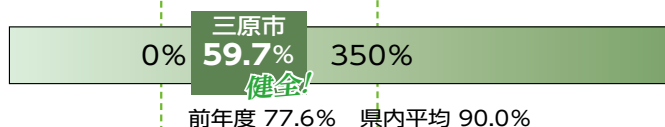
●実質公債費比率

その年の支出の中で、借金の返済額(実質的な公債費)が、収入に対してどれくらいの割合かを表します。家計に例えると、年収に対する、借金(住宅や車のローン)のその年の返済金の割合です。この比率が高まると、自由に使えるお金が少なくなり、市民サービスの低下を招く恐れがあります。



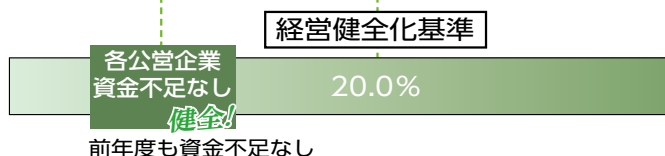
●将来負担比率

借金の残額などが、その年の収入に対してどれくらいの割合かを表します。家計に例えると、借金(住宅や車のローン)や保証人としての債務など将来負担する額から、貯金を差し引いた額の年収に対する割合です。この比率が高くなると、将来、財政を圧迫する可能性が高くなります。



●資金不足比率

水道や下水道など公営企業ごとの不足額(赤字額)が、その年の収入に対してどれくらいの割合かを表しています。



☎財政課
0848・676028

勤労青少年ホーム 簿記入門講座の受講生を募集

と き 11月21日～来年2月20日の金曜日(全12回)19時～21時

ところ 勤労青少年ホーム(リージョンプラザ2階)

内 容 来年2月22日(日)に開催される日商簿記3級試験の受験を視野に入れた簿記の入門講座

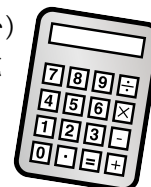
対 象 昭和49年4月2日～平成11年4月1日生まれで、市内・近隣市に在住・通勤している勤労者

講 師 富士会計税理士 藤井稔久さん

定 員 30人(申し込み先着順)

受講料 3,000円(テキスト代を含む)

申し込み 11月14日(金)までに、電話で生涯学習課(☎0848・64・2137)へ





みはらし環境会議

かんきょう会議浮城 楽習会

暮らしで使える火のお話と手作りリスト

1つ作り方講座

とき 11月30日

(日) 13時～16時

ところ 中央公民館

講師

桜の山農場 坂本耕太郎さん

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 無料

楽しい野鳥観察会と巣箱作り

とき 12月7日(日) 8時30分～12時30分

ところ 坂井原5区集会所(久井町坂井原)

分

講師 田野浦小学校非常勤講師

田坂真理さん

定員 70人(先着順)



内容 坂井原

大池での冬

鳥の観察と

巣箱作り

講師 日本野鳥の会 岡田清孝さん

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 500円(資料・材料代)



申し込み 11月14日(金)(必着)までに、

郵送、ファクスまたはEメールで①

参加希望の行事名②郵便番号、住所

③名前④年齢⑤電話番号をみはらし

環境会議事務局(生活環境課内) 723-8601

港町三丁目5番1号 ☎0848・67

6194 FAX 0848・67・6164

seikatsukankyo@city.mihara.

hiroshima.jp <

市民企画の三原いきいきセミナー

参加費無料

※希望者は直接、会場へ。

とき 12月6日(土) 13時30分～15時

ところ 中央公民館

演題 『全然大丈夫じゃない!』自分を

受け入れる力、教え子が支え、難病

と闘う、小学校講師の体験談

講師 田野浦小学校非常勤講師

田坂真理さん



▲田坂真理さん

人権推進課

☎0848・67・6044

創業・新事業分野進出支援セミナー

受講料無料

とき ①12月11日(木) 13時30分～17時

②12月18日(木) 後日指定された時間

(1人約1時間を予定)

※原則、①②を連続受講してください。

ところ ゆめきやりあセンター(館町二丁目)

内容 起業の基礎知識(ビジネスプラン)と心構えなどを習得する研修

講師 中小企業診断士 佐々木一樹さん

対象 起業に興味がある人、将来起業

したい人、経営改革や新事業への進

出をめざす中小企業の経営者など



▲佐々木 一樹さん

定員 10人程度(申し込み先着順)

申し込み 12月1日(月)までに、ファ

クスで申込書(商工振興課、市ホーム

ページに用意)を商工振興課 ☎08

48・67・6072 FAX 0848・64・

103)へ

中小企業優良従業員表彰式・記念講演会

入場料無料

とき 19日(水) 15時～16時40分

※記念講演会は15時40分から。

ところ ゆめきやりあセンター(館町二丁目)

内容 市内の中小企業事業所の従業員

として永年勤続し、勤勉で他の模範

と認められる人の表彰と記念講演

演題 健康で働き続けるために

講師 浪曲師 イエス玉川さん(三原

市ふるさと大使)



▲イエス玉川さん

※一般の人でも入場できます。

商工振興課

☎0848・67・6072



生涯学習推進月間のイベント

今月まで、生涯学習に関するさまざまなイベントを開催します。



宮浦コミセン祭り

とき 16日(日) 9時30分～15時30分

ところ 宮浦コミュニティセンター

内容 舞台発表や作品展示など

問い合わせ先 宮浦コミュニティセン

ター(☎0848・62・7944)



しし座流星群と秋の星座の観望会

とき 16日(日) 18時～22時

ところ 宇根山天文台(久井町吉田)

入場料 310円、中・高生210円、

小学生100円、小学生未満無料

問い合わせ先 生涯学習課(☎084

8・64・2137)



大草生涯学習発表会

とき 23日(日) 9時～15時30分

ところ 大草公民館

内容 学習成果の発表と交流

問い合わせ先 大草公民館(☎084

7・34・0032)



文化協会 華展 お茶席

とき 28日(金)～30日(日) 10時～18時

(28日は12時から、30日は16時まで)

※華展公開生け込みは28日12時から。

※お茶席は29日・30日のみ。



地域文化財講演会

30日(日) 13時～15時

ところ 本郷生涯学習センター

演題 小早川家臣 浦氏について

講師 広島大学教授 本多博之さん

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 300円

申し込み 21日(金)(必着)までに、郵送またはファクスで①住所②名前③電話番号④行事名を文化課(〒723-0014城町一丁目2番1号☎0848・64・9234FAX0848・67・5912)へ



▲本多博之さん

ところ 中央公民館

入場料 華展Ⅱ無料、お茶席Ⅱ1席3

00円

問い合わせ先 三原市文化協会(文化

課内☎0848・64・9234)

人権週間記念講演会

参加費無料

12月4日(木) 19時～20時30分

ところ 人権文化センター(長谷一丁目)

演題 人権—日本は今

～マスコミ・仏教界の差別・ヘイトスピーチなど～

講師 一般財団法人ヒロシマ

人権財団理事 岡田英治さん

定員 100人(先着順)

問い合わせ先 人権文化センター(☎0848・66・1111)



▲岡田英治さん

12月6日(土) 13時30分～15時

ところ 大和人権文化センター

演題 希望の島へ

～涙と笑いの島移住物語～

講師 (株)しまの会社代表取締役社長 兼頭一司さん

定員 50人(先着順)

問い合わせ先 大和人権文化セ

ンター(☎0847・33・1308)



▲兼頭一司さん

12月7日(日) 13時30分～15時

ところ リージョンプラザ 文化ホール

演題 魂のメッセージ

～子どもたちに夢と希望を！～

講師 芦屋学園理事長

大八木 淳史さん

定員 400人(先着順)

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)



▲大八木 淳史さん

12月11日(木) 13時～15時

ところ 本郷人権文化センター

演題 トーク&ライブ 尊い命

大切な絆～命と人権がものさし～

※講演前にオカリナ教室受講生の皆さんによる演奏があります。

講師 Lives(ライブズ)

定員 50人(先着順)

問い合わせ先 本郷人権文化センター(☎0848・86・3333)



▲Lives(ライブズ)

リージョンプラザ

映画のつどい

13日(木)①10時30分～②14時～③18時～



超高速!参勤交代

特別劇場

幕府から無理難題を押し付けられた小藩が、奇想天外な作戦の数々でピンチを切り抜けようとする時代劇。

入場料 1,100円

26日(水)①10時30分～②14時～③18時～



サクラサク

特別劇場

認知症の父親、家族を顧みず仕事に没頭してきた息子。家族の再生を描いた、さだまさしの短編小説を映画化。

入場料 1,100円

フリーマーケット

9日(日)10時～14時※雨天中止。

ところ 屋外広場

内容 子ども用品・服・食器など家庭で不要になった物の販売

広島8.20豪雨災害復興支援チャリティーライブ

29日(土)12時45分～19時30分

ところ 文化ホール

内容 バンド演奏

入場料 1,000円(前売り券共通料金)

※収益金は被災者支援のため、寄付されます。

前売り券販売場所 リージョンプラザ ほか

第4回おやじバンドフェスティバル

23日(日)10時～19時

入場料無料

ところ 文化ホール

内容 バンド演奏

写真教室 風景撮影実習

24日(月・祝)8時45分～17時※雨天決行。

ところ 集合:屋外広場

内容 バスで佛通寺と三景園を訪れ、紅葉の風景写真を美しく撮る方法を学ぶ

講師 写真家 川西正幸さん(三原市出身)

用意する物 デジタル一眼レフカメラ、またはデジタルコンパクトカメラ

定員 40人(申し込み先着順)

※小学4年生から参加できます。

参加費 5,000円、高校生以下4,000円(テキスト代・交通費など)

※三景園の入場料が別途必要です。

申し込み 電話でリージョンプラザへ



▲川西正幸さん

絵本づくり教室

12月～来年2月の土曜日(全12回)

午前の部:9時～11時30分

午後の部:13時～15時30分

ところ 練習室

内容 絵本『きこえる?』で世界的に権威のあるブラチスラバ世界絵本原画展の準グランプリを受賞した講師による、オリジナル絵本の制作講座

講師 はいじま のぶひこさん

対象 小学4年生以上

定員 各15人(申し込み先着順)

※一定数に満たない場合、開催しないことがあります。

参加費 24,000円

申し込み 電話でリージョンプラザへ

絵本『きこえる?』▶



☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

三原駅前市民広場のイベント

1日(土)・2日(日)9時～ こっとう 骨董市&フリーマーケット

8日(土)8時～11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

☎商工会議所(☎0848・62・6155)

県内の観光情報

尾道ベッチャー祭り



3日(月・祝)7時30分～18時30分

ところ 尾道市中心市街地

内容 面を付けた氏子と獅子がまちを練り歩き、ささらや祝棒で子どもたちをたたいて学業成就や無病息災などを願う奇祭

☎尾道市観光課(☎0848・38・9184)

道の駅「よがんす白竜」

リアル・ジャズ・コネクション

ジャズの生演奏と
産直市場の食材を使った創作イタリア料理を楽しむ

22日(土) 18時～

定員 29人(テーブル席22人、
カウンター席7人)

入場料 テーブル席4,500円、カ
ウンター席3,500円

前売り券販売場所 よがんす白
竜、ワタナベ楽器(城町二丁目) ほか

道の駅「よがんす白竜」(☎0847・35・3022)



大和町の備後神楽鑑賞会

23日(日) ①11時～12時 ②14時30分～16時30分

ところ 山脇邸(本町一丁目)

内容 大具神楽保存会による古民家での神楽公演、大
和町の特産品の販売

※特産品の販売は10時～
17時。

演目 ①神事式 ②枳屋
お蓮

定員 各25人(申し込
み先着順)

入場料 ①無料 ②1,000
円(軽食代を含む)

申し込み 三原観光協会(☎0848・67・5877)へ



第17回市民ミュージカル公演

1945年8月6日の出来ごと

サトリとぼくらが会った用倉山の秘密基地

①11月30日(日) 14時30分～

②12月14日(日) 17時～

ところ ①大和文化センター クレオホール ②芸術文化
センター ポポロ ホール

入場料 2,000円(1,500円)、
高校生以下1,000円(800円)

※()内は前売り料金。

前売り券販売場所 ポポロ、各
文化センター、うきしろロビー
ほか

市民ミュージカル実行委員会
事務局(☎0848・67・0369)



芸術文化センター ポポロ

冬の祭り ウィンターイルミネーション 2014～2015

11月8日(土)～来年1月12日(月) 17時～22時

※12月29日(月)～来年1月3日(土)は除く。

◆点灯式

とき 11月8日(土) 17時30分～18時10分

内容 市長による点灯(18時)、ふわふわだるまミ
ハラッキー、大道芸 など



新しい音楽の風Ⅳ

郷古 廉 バイオリン・リサイタル

全席指定
入場券販売中

2006年ユーディ・メニューイン国際バイオリンコンク
ールジュニア部門で史上最年少優勝。群を抜く音楽性で注
目を集めるバイオリニスト

12月20日(土) 15時～

ところ ホール

出演 郷古 廉(バイオリン)、加藤
洋之(ピアノ)

予定曲 バッハ／無伴奏バイオリ
ン・ソナタ第1番、バルトーク／
バイオリン・ソナタ第2番 ほか

入場料 2,500円、高校生以下
1,000円

※未就学児の入場はできません。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライ
ン、フジグラン三原 ほか

※高校生以下の券はポポロ、ポポロ
オンラインのみで販売。



▲郷古 廉

芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

佛通寺の紅葉ライトアップ

1日(土)～30日(日) 16時～20時

内容 参道の紅葉、佛
通寺川に掛かる橋や山
門のライトアップ

観光課(☎0848・67・
6014)



生活情報 掲示板

平成27年版県民手帳を販売

とき 来年1月30日(金)まで

ところ 総務課(市役所本庁3階)、各支所

地域振興課、
うきしろロ
ビー(JR三
原駅構内)



内容 カレンダーや観光スポッ
トなど県内の情報を掲載

価格 ポケット版11630円、
デスク版11,200円

※数に限りがあります。

問い合わせ先 総務課(☎08
48・67・6022)

木造住宅の耐震診断・ 耐震改修費用を補助

内容 ①耐震診断を負担額1万
円で実施②耐震改修費の一部

を上限40万円まで補助

対象 昭和56年5月31日以前に

着工された木造住宅

※2階建て以下で戸建てなど補
助要件があります。

募集数 ①1棟②3棟(いずれ
も申し込み先着順)

申し込み 28日(金)までに建築
指導課(☎0848・67・61
22)へ

サン・シープラザの休館

23日(日)は、電気設備点検の
ため休館します。

問い合わせ先 保健福祉課(☎
0848・67・6234)

広島県収入証紙の販売終了 旅券手数料は現金で

広島県収入証紙は、10月末を
もって販売を終了しました。今
後、旅券(パスポート)の手数料
は、現金と収入印紙で納付にな
ります。

※経過措置として、来年10月末
までは、広島県収入証紙を旅券
手数料として使用できます。

問い合わせ先 市民課(☎08
48・67・6047)

三原の情報を発信中

テレビ番組

「三原ハッピー旅めぐり」

放送日時 金曜日21時54分～22時

9日(日)～15日(土) 秋の全国火災予防運動

もういいかい

火を消すまでは まあだだよ

★命を守るポイント

- ・寝たばこは、絶対にしない
- ・ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する
- ・高齢者や身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる

危険物取扱者保安講習

とき 来年1月22日(木)9時15分～
12時15分、13時15分～16時15分

ところ 中央公民館

申請期間 11月4日(火)～17日(月)

※願書・申請書は、消防本部予防課、
北部分署、西部分署、大和出張所で配
布。

問い合わせ先 消防本部予防課(☎08
48・64・5927)

催し

人権文化センター文化祭

とき 9日(日)10時～14時

ところ 人権文化センター(長
谷二丁目)

内容 ステージ発表、作品・パ
ネル展示、バザーなど

問い合わせ先 人権文化セン
ター(☎0848・66・1111)

老人クラブ10周年記念式典

とき 30日(日)10時～

ところ 芸術文化
センターポポロ

内容 若返り芸能

大会、広島県警察音楽隊の演
奏、本郷太鼓

問い合わせ先 老人クラブ連合
会(☎0848・67・5830)

交通安全を考えること

交通安全は家庭から

とき 30日(日)10時30分～15時
30分

ところ 中央公民館

内容 飲酒運転についての講演、
交通安全体験車での実技体験

問い合わせ先 生活環境課(☎
0848・67・6179)

「官兵衛紀行」で 三原が紹介されます



いよいよ大詰めを迎えるNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」。第44話の本編終了後、物語のゆかりの地などを紹介する「官兵衛紀行」で三原市が紹介されます。

放送予定日 NHK総合=2日(日)20時～、NHKBSプレミアム=2日(日)18時～、NHK総合(再放送)=8日(土)13時5分～
問い合わせ先 観光課(☎0848・67・6015)

青少年健全育成 あいさつ・声かけ運動 キャンペーン

子ども・若者育成支援強調月間
とき 1日(土)12時～13時
ところ リージョンプラザ
内容 青少年の健やかな育成を目的に、青少年育成三原市民会議があいさつ・声掛けの重要性を訴える啓発活動



▲青少年のマスコット ゆっぴー

問い合わせ先 生涯学習課(☎0848・64・2137)
だるま制作体験教室

とき 3日・24日を除く月・木曜日13時～16時、土曜日10時～12時

ところ いずれも三原だるま工房(港町一丁目)

内容 制作体験(全4回)、面相描き体験

定員 各8人(申し込み先着順)
参加費 各500円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・63・1481)

**よつてみんさい市民ギャラリー
(ペアシティ三原西館2階)**

○渡辺 裕一郎水彩画展

とき 2日(日)～7日(金)10時

～18時(7日は16時まで)

○第5回竹井友輝マンガ展

とき 8日(土)～10日(月)10時

～18時(8日は13時から、10日は16時まで)

○岡本博実展 光の采^{あや}2011

～2014

とき 11日(火)～16日(日)10時

～17時(16日は16時まで)

○三原パノラマ写真+α総合展

とき 12日(水)～15日(土)10時

～17時(15日は13時まで)

○老人大学陶芸コース・日本画コース作品展

とき 11月26日(水)～12月2日

(火)9時～17時(26日は10時から、2日は16時まで)

○直美の部屋コンサート

とき 26日(水)14時～

問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

クリスマス

アラサー&アラフォー

カップリングパーティ

とき 12月20日

(土)①11時～14時

②15時～18時

ところ 道の駅「みはら神明の里」

はら神明の里



内容 交流会、軽食、ゲームなど
対象 市内在住・通勤の①25～37歳②35～49歳で独身の人(女性は市外でも参加可能)

定員 各30人(多数の場合抽選)

参加費 2,000円

申し込み 11月30日(日)までに、ホームページ(<http://cheer-s.com/141220>)から

問い合わせ先 みはらde婚活

86・484・0020)

ロジエクト実行委員会(☎086・484・0020)

縁結び☆フッキングスクール

とき 29日(土)18時～20時

ところ 道の駅「みはら神明の里」

内容 クリスマス料理作り

対象 市内在住・通勤の25～45歳で独身の人(女性は市外でも参加可能)

定員 20人(多数の場合抽選)

参加費 3,000円

申し込み 16日(日)までに道の駅「みはら神明の里」ホームページから

問い合わせ先 道の駅「みはら神明の里」(☎0848・63・8585)

暴力監視追放協議会

結成40周年記念大会

とき 24日(月)14時～

ところ 芸術文化センターポロ

内容 ①記念式典②被害者支援ネットワーク佐賀VOISS宮元篤紀さんによる講演「犯罪被害に遭って、今、思うこと」③如水館中学・高等学校による吹奏楽演奏

問い合わせ先 三原警察署(☎0848・67・0110)

三景園もみじまつり

とき 8日(土) 24日(月)9時



17時

内容 村上水軍の武者行列、特製弁当の販売(要予約)など

入園料 310円、小・中学生160円(保護者同伴の場合)、高校生まで無料

問い合わせ先 三景園管理事務所(☎0848・86・9200)

年末調整説明会

とき ①18日(火)②19日(水)13時30分

ところ リージョンプラザ

用意する物 税務署から送付している「年末調整関係書類」

「源泉所得税の年末調整説明会のご案内」

問い合わせ先 三原税務署(☎0848・62・3186)

JA三原ふれあいまつり

2014

とき 22日(土)9時30分

ところ 宮浦公園

内容 農産物や飲食物の販売、地産地消クイズなど

問い合わせ先 JA三原総務部

(☎0848・63・3434)

募集

景観づくり大賞への応募写真

県内の優れた景観やお気に入りの景観写真を募集します。

写真テーマ ①風景・まちなみ

②建築物・工作物

応募期限 来年1月20日(火)

(消印有効)まで

※応募用

紙は都市計画課(円一町庁舎3階)、市ホームページに



▲昨年度入賞作品「巨蟒橋(きょうもうきょう)越しの紅葉」高村光司さん

用意。

問い合わせ先 都市計画課(☎0848・67・6113)

入札参加資格審査の申請

平成27・28年度に市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント業務などの入札参加資格の申請を受け付けます。

申請期間 書面申請・電子申請

いずれも21日(金)まで(電子申請の添付書類の提出は、28日(金)まで)

※郵送でも申請できます。

広島臨空広域都市圏交流バスツアー

近隣市町の魅力を発見しに行きませんか。



とき ①12月7日(日) ②13日(土)

集合場所 リージョンプラザ、世羅町役場

内容 広島空港、酒蔵通り(東広島市)、町並み保存地区(竹原市)などの見学、みかん狩り(大崎上島町)など

定員 各40人(申し込み先着順)

参加費 3,500円

※中学生以下は、保護者同伴。

※詳細は、中国トラベルホームページに掲載。

申し込み 11月17日(月)から中国トラベル三原支店(☎0848・62・4140)へ

問い合わせ先 大崎上島町企画振興課(☎0846・65・3112)

申請場所 市役所本庁5階第10会議室

※詳細は市ホームページに掲載。

問い合わせ先 契約課(☎0848・67・6093)

非常勤職員

①児童館嘱託員

②生涯学習相談員

任用期間 ①12月～来年3月末

②来年1月～3月末

報酬(日額) ①6,420円 ②7,740円

勤務日・時間

いずれも週5日、1日5時間50分

応募資格 ①平成26年11月1日現在65歳未満で、保育士、社会福祉士、各種教諭免許などの資格を持っている人、または児童の教育について知識・

経験がある人②来年1月1日現在65歳未満で、社会教育か学校教育に関する指導経験がある人、または生涯学習について識見を持っている人

応募方法 17日(月)までに①子育て支援課(☎0848・67・6045)②生涯学習課(☎0848・64・2137)へ

新成人のついでパフォー

マンスを披露しませんか

とき 来年1月12日(月)

ところ 芸術文化センターポ

ポロ

対象 歌、ダンス、演奏など

応募資格 新成人を含むグループ

申し込み 11月21日(金)までに生涯学習課(☎0848・64・2137)へ

平成26年11月号 広報みはら 16

生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、4日(火)10時からです。

講座名	と き	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
絵手紙を描いてみませんか	13日(木) 12時30分～15時	神田公民館	大人	10人	100円	7日(金) まで	神田公民館 (☎0847・33・1725)
粘土でつくるスイーツデコ	15日(土) 13時～15時	幸崎コミュニティセンター	小学生とその保護者	12組	800円	13日(木) まで	幸崎コミュニティセンター (☎0848・69・0001)
茶道(裏千家)体験講座	19日(水) 10時～12時	本郷生涯学習センター	大人	15人	400円	17日(月) まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
プリザーブドフラワーアレンジメント体験教室	20日(木) 10時～12時			12人	2,600円	15日(土) まで	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701)
イスを使ってリズム体操	20日(木) 13時30分～15時			20人	100円	17日(月) まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
自然に親しむ草木染講座	20日(木)13時30分～16時30分	久井南コミュニティセンター		20人	1,050円	14日(金) まで	くい文化センター (☎0847・32・7138)
脂質異常予防のための料理教室	21日(金) 9時～12時	中央公民館		24人	700円		中央公民館 (☎0848・64・2137)
アジの三枚おろしに挑戦	22日(土) 9時30分～12時	久井保健福祉センター		15人	1,100円	20日(木) まで	久井公民館 (☎0847・32・7139)
ハッピーライフのためのエンディングノート	25日(火) 14時～15時30分	須波コミュニティセンター		20人	400円	21日(金) まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
フラワーアレンジメントトピアリーをつくろう	28日(金) 10時～11時30分	中央公民館		15人	2,100円	17日(月) まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
家庭で楽しむ和菓子作り	29日(土) 10時～13時	久井保健福祉センター		16人	500円	21日(金) まで	くい文化センター (☎0847・32・7138)
トールペイント講座	12月3日(水)13時30分～15時30分	くい文化センター		15人	1,500円	25日(火) まで	
華麗なプリザーブドフラワー	12月5日(金) 9時～12時	沼田東コミュニティセンター		15人	2,000円	28日(金) まで	沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館＝3日(月)・23日(日)
本郷・久井・大和図書館＝火曜日、3日(月)・23日(日)

中央図書館(☎0848・62・3225)

- ねむの木 おはなしのひろば
と き 1日(土)10時30分～11時30分、14時30分～15時30分、15日(土)10時30分～11時30分
- 虹の会 絵本のよみかたり
と き 2日(日)10時30分～11時30分、8日(土)・22日(土)14時～14時30分
※22日は手話通訳もあります。
- ぽけっといっぱいのおはなし会
と き 6日(木)11時～11時30分
- 虹の会 0歳からのよみかたり
と き 21日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- 読書会
と き 24日(月)13時30分～15時30分
内 容 『感動する脳』茂木 健一郎/著

本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会
と き 15日(土)14時～14時30分

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- おはなし会
と き 4日(火)10時30分～11時、8日(土)・22日(土)14時～15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

- おはなし会
と き 15日(土)13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- 絵本とおはなしの時間
と き 土曜日10時30分～11時

おすすめ本 児童書



『わけありリンゴのアップルパイ』
あさい ゆうこ/作 あべ まれこ/絵
お母さんの誕生日プレゼントに台風で傷ついたリンゴを買うことになったお父さん。息子のリクとリンゴを使ってアップルパイを作ります。その味は？心温まる物語です。



自殺予防対策 ゲートキーパー養成講座

悩んでいる人に気付き、必要な支援につなげるゲートキーパーの養成講座です。

とき ①6日(木)②7日(金)13時30分～15時

ところ ①サン・シープラザ4階②本郷生涯学習センター

演題 お金にまつわる諸問題の解決について

講師 三原みなと法律事務所弁護士 宮武利行さん

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

いろいろのなんでも相談

とき 7日(金)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ4階

内容 精神科医師による相談
定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 5日(水)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

健康相談

とき	ところ
13日(木) 13時15分～15時15分	サン・シープラザ (☎0848・67・6053)
14日(金) 13時～17時	久井保健福祉センター (☎0847・32・8551)
17日(月) 13時15分～15時15分	大和保健福祉センター (☎0847・34・0960)

内容 健診結果の相談、食生活相談、血圧測定など

申し込み 各実施場所へ

成年後見制度講演会

とき ①18日(火)②19日(水)10時～11時30分

ところ ①大和保健福祉センター②中央公民館

内容 判断能力が低下したとき、財産管理や契約を支援する成年後見制度についての講演

※各会場、3人まで個別相談を実施(要予約)。

講師 ①グループホーム宮浦力石政子さん②梅管園グループホーム 鳥越小百合さん

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

家族のつどい&勉強会

とき 27日(木)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ4階

演題 家族への心理教育

講師 小泉病院心理療法士 西村さやかさん

対象 心の病を抱える人の家族

申し込み先 精神障害者家族会三保会(☎0848・67・7101)

さわやか健康体操が 長谷で始まります

とき 火曜日(祝日・年末年始を除く)13時30分～14時30分

ところ 人権文化センター(長谷二丁目)

内容 生活に必要なストレッチや筋力トレーニングの紹介

対象 65歳以上の
人



用意する物 タオルなど敷く物

問い合わせ先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

もの忘れ相談

とき 13日(木)13時30分～15時

こんにちは 保健師です



女性のがん検診を受けましょう

仕事や大切な人を優先して、自分のことを後回しにしていますか。女性のがんが増加しています。元気に仕事を続けるためにも、大切な人と幸せな時間を過ごすためにも、がん検診を受けましょう。

女性の一生の中で最もかかりやすいといわれている乳がん。40・50代の死亡原因の1位にもなっています。月に1回は、鏡の前で「見て・触って」、胸に異常がないか確認しましょう。

子宮頸がんの年齢別患者数は、25歳から徐々に増えており、35歳～39歳が最も多くなっています。検診では、がんになる前の状態で発見することができるので、早期発見が可能です。

乳がん・子宮頸がんは、初期段階であれば90%以上が治る病気です。市では、20歳以上の女性を対象に、乳がん・子宮頸がんの無料検診を実施しています。希望する人は、医療機関に直接申し込みください。

三原市保健師 平岡夕佳

30分

ところ 市役所本庁地下

内容 専門医による認知症の診断と治療の相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

機能訓練室利用の ための講習会

とき 20日(木)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ3階

内容 運動機器を効果的に活用するための講習

対象 65歳以上で、要支援・要介護認定を受けていない人

大和町健康ウォーキング大会

とき 22日(土)9時～

ところ 大和サイクリングターミナル(大和町蔵宗)

コース 芦田川源流散策7km・3.5km

※小学生以下は保護者同伴。

申し込み 20日(木)までに申込書(保健福祉課、各保健福祉センター、各支所に用意)を大和町自治振興連合会(☎0847・33・0223)か保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

ジェネリック医薬品による医療費削減報告

国民健康保険では、ジェネリック(後発)医薬品に切り替えた場合、自己負担の削減額が大きい人へ通知をしています。

●5月分の削減効果

・切り替えた人数 3,638人
・削減された金額 769万3,934円

問い合わせ先 保険医療課(☎0848・67・6050)

生活・介護支援サポーター養成講座

とき 11月13日(木)・27日(木)、12月4日(木)・18日(木)(全4回)13時30分～16時30分

ところ サン・シープラザ4階

内容 高齢者や介護者を地域で支え合うことを考える講座

申し込み 11月10日(月)までに
社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

献血に協力を

◆1日(土)10時～12時、13時～15時 幸崎コミュニティセンター
◆29日(土)10時～11時30分、12時30分～16時 イオン三原店(城町二丁目)

子育て 応援

祝日の小児科救急当番医院

◆3日(月)9時～12時、14時～16時30分

ところ 興生総合病院(円一町二丁目)(☎0848・63・5500)

◆24日(月)8時30分～17時30分
ところ 三原市医師会休日夜間
急患診療所(宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)

子育て支援センター での子育て相談

①6日(木)10時～11時 円一保育所(円一町二丁目)

②18日(火)10時～11時 本郷ひまわり保育所(下北方一丁目)

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児と保護者

用意する物 母子健康手帳

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

パパも一緒に 親子ストレッチ

とき 9日(日)10時30分～11時30分

ところ 中央公民館 大講堂

内容 ふれあい遊び、ストレッチ講師 子育て支援グループおちやる 岡本光枝さん、大木

なつよさん、上田里恵さん

対象 1～5歳児と保護者

※子どもと母親でも参加可能。
定員 25組(申し込み先着順)

申し込み 7日(金)までに、フ

アックスかEメールで①参加者
全員の名前②子どもの生年月
日③住所④電話番号を子育て
支援課(☎0848・67・6045)に
45 ☎0848・64・2130

kosodate@city.mihara.
hiroshima.
jp)へ



▲2次元コード

子育て応援相談

とき 火・木曜日10時～12時、13時～15時

ところ サン・シープラザ3階

内容 乳幼児の発達や子育て相談、専門機関の紹介など

対象 乳幼児の保護者

今月は児童虐待防止推進月間

ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪

児童虐待は、より早く発見し、対処することが重要です。あなたからの相談が子どもを救う手掛かりになります。

児童虐待専用通告電話(24時間)

☎0848・67・6088

子育て相談電話(子育て支援課)

☎0848・67・6045

児童虐待問題講演会

とき 11月28日(金)15時～16時30分

ところ 中央公民館 中講堂

演題 児童養護施設から

みた虐待の現状

講師 広島新生学園園長

・理事長 上栗哲男さん

定員 150人(先着順)

問い合わせ先 子育て支援

課(☎0848・67・6045)



▲上栗哲男さん

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

子育て支援サロン

とき 火・木曜日10時～12時、13時～16時

ところ サン・シープラザ4階

内容 ふれあい遊び、絵本や遊具遊び、子育て相談など

対象 乳幼児と保護者

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

ベビーマッサージ

とき 28日(金)①10時～11時②11時～12時

ところ 宮浦コミュニティセン

ター

対象 ①2～5カ月児②6～11

カ月児と保護者
参加費 300円

申し込み 21日(金)までに宮浦

コミュニティセンター(☎0848・62・7944)へ

離乳食教室

とき 14日(金)13時30分～15時

ところ サン・シープラザ3階

内容 離乳食のすすめ方、調理実習、試食など

対象 0～6カ月児の保護者

参加費 無料

用意する物 母子健康手帳、エ

プロン、筆記用具
※託児も可能(要予約)。

申し込み 7日(金)までに保健
福祉課(☎0848・67・6061)へ

～知っ得情報～

消費生活
の心得 ⑩

信託会社や新聞社、テレビ局を名乗る電話がかかってきて、投資商品を買ってしまった

《相談内容》

信託会社を名乗った電話があり、「パンフレットが届いていると思うが、A社が社債を地域限定で販売している。代わりに買ってくれば、数倍の値段で買い取る」という内容だった。最初は相手にしなかったが、新聞社やテレビ局を名乗る人から「A社は優れた技術を持っている注目している」といった電話がかかってくるようになり、信用できる会社であるならと社債を購入した。

購入後は、どこからも電話がかからなくなり、A社の住所を調べると雑居ビルであった。購入した業者と連絡もとれない。支払ったお金を取り戻すことはできるか。

《アドバイス》

今回の事例は、劇場型勧誘と呼ばれる、複数の業者が消費者を勧誘し、実態不明の金融商品などを買わせる詐欺と考えられます。警察へ被害届を出し、弁護士に相談するように助言しました。

劇場型勧誘の場合、業者同士は裏でつながっているとみられ、電話では実在の公的機関や大手企業名をかたって消費者の信用を高めようとしています。業者からの電話で話を聞いてしまうと、断るタイミングを失ってしまいま

す。「興味がありませぬ」とお断りします」と言っただけに電話を切りましょう。

少しでも疑問を感じたら、お金を払う前に消費生活センターに相談してください。

消費生活の困り事はこちらへ
消費生活センター ☎0848・67・6410

相談員が、解決策を一緒に考えます。
と き 3日・24日を除く月～金曜日
9時～12時、13時～16時

ところ 市役所本庁5階

【巡回相談】

と き 14日(金)・21日(金)・28日(金)
14時～16時

ところ 本郷・久井・大和支所

申し込み 相談日の前日までに、消費生活センターまたは商工振興課(☎0848・67・6072)へ

人権標語

(市民の作品)

人権は 市民が守る みんなの財産

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

赤ちゃん集まれ！

と き 13日(木)10時30分～12時
内 容 ベビーヨガ
対 象 2～10カ月
児とその保護者
定 員 10組
参加費 500円



人形劇観劇会

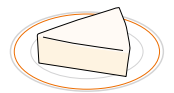
と き 16日(日)11時～12時
内 容 劇団すざのこによる人形劇
「そっくりのくりのき」
対 象 1歳児以上(未就学児は保護者同伴)
定 員 100人 参加費 無料

リトミックランド

と き 20日(木)・21日(金)①10時30分～11時②11時15分～11時45分
内 容 リトミック(音楽遊び)
対 象 ①0歳児②20日＝1歳児、21日＝2歳～5歳児とその保護者
定 員 各15組 参加費 無料

ママチャレンジ

と き 28日(金)9時30分～12時
ところ 市民福祉会館2階
内 容 ラズベリーとヨーグルトのムース作り
対 象 子育て中の母親
定 員 12人
参加費 500円
※託児あり(要予約)。



茶の心～和親庵～

と き 15日(土)①10時15分～②11時15分～
ところ サン・シープラザ4階
内 容 お茶のお点前
対 象 3歳児以上(未就学児は保護者同伴)
定 員 各10人 参加費 250円

楽しくテーブルマナー

と き 30日(日)11時～12時30分
ところ 国際ホテル(城町一丁目)
内 容 コース料理でテーブルマナーを学ぶ
対 象 小学生以上
定 員 20人 参加費 2,000円

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(土)10時からです。
※開館時間は10時～17時30分です。月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き		と こ ろ	申し込み・問い合わせ先
弁護士法律相談	①21日(金)②28日(金) ※いずれも要予約。受け付けは5日(水) 8時30分から。	13時～16時	①中央公民館 ②本郷支所	生活環境課 (☎0848・67・6179)
	12日(水)・26日(水) ※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談	3日・24日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)	
法的トラブルの解決法・窓口の案内		9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)	
消費生活相談	3日・24日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5 階 ※電話相談も可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)
消費生活巡回相談	14日(金)・21日(金)・28日(金)※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
若年者向け就職相談	3日・24日を除く月曜日 ※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ3 階	生涯学習課 (☎0848・64・2137)
学校生活・勉強などの悩み相談	3日・24日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	3日・24日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。	
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)	
家庭児童相談	3日・24日を除く月～金曜日 ※26日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3 階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	3日・24日を除く月～金曜日			女性相談室 (☎0848・61・0122)
認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)	
成年後見専門相談	13日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3 階	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
障害者なんでも相談	19日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター	
	5日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター	
	14日(金)※要予約。		大和保健福祉センター	
心配ごと相談	火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3 階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	水曜日		本郷福祉センター	(☎0848・86・3607)
	5日(水)・19日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター	(☎0847・32・7101)
	7日(金)・21日(金)		大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
	14日(金)・28日(金)		大和保健福祉センター	(☎0847・34・1214)
人権相談	火・水・金曜日、13日(木)	10時～16時 (13日は13時から)	サン・シープラザ	人権推進課 (☎0848・67・6044)
	3日・24日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4 階	
	3日・24日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)	
女性の人権相談	3日・24日を除く月～金曜日、22日(土)・23日(日)	8時30分～17時15分 (17日～21日は19時まで、22日・23日は10時～17時)	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)	
子どもの人権相談	3日・24日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)	
交通事故・民事・家事相談		9時～17時	電話相談 県生活センター (☎082・223・8811)	
暴力団関係相談		8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)	
登記相談	19日(水)	13時～16時	市役所本庁1 階 登記証明コーナー	広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	13日(木)・27日(木)	10時～15時	サン・シープラザ3 階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
療育・教育相談	10日(月)	13時～16時		
戦没者遺族相談	6日(木)・20日(木)			
行政相談	17日(月)			
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868☎0848・67・6164)	



第10回となる記念大会。18地区から延べ約2600人の選手が新種目ボール運び競争を含む13種目に参加しました(10/12 市民体育大会 三原運動公園)



大会結果(数字は順位)

Aクラス①須波②田野浦③幸崎④沼田東⑤本郷東⑥大和
Bクラス①三原南部②本郷西③沼北④糸崎・木原⑤西野⑥沼泉
Cクラス①三原北部②鷺浦③深町④中之町⑤皆実⑥三原中央



大和小学校の6年生が、息の合った太鼓の演奏で会場を盛り上げました(10/19 だいわ元気まつり 白竜湖スポーツ村公園)

広島商船高等専門学校の生徒と一緒に薬剤で海水の汚れを調べました(10/4 せとうち海上環境&体験航海セミナー みはら 糸崎港岸壁ほか)



小さな子どもと避難するとき、どんな事に注意するべきか。専門家の話を聞いた後、非常食のホットケーキを試食しました(10/5 ほんごう子ども図書館歩いてみよう!避難所まで) 社会福祉協議会本郷地域センター

講師の指導を受けながら、カラフルな毛糸でマフラーを編みました(10/11 簡単な編み物講座 久井公民館)





投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所



さざ島サイクリングロード

撮影者 藤原敏明さん 撮影日 平成26年9月

撮影場所 鷺浦町須波



秋の朝焼け

撮影者 堀田中雅子さん 撮影日 平成26年9月
撮影場所 木原一丁目



梨狩り

撮影者 堀石平正信さん 撮影日 平成26年9月
撮影場所 森公園(大和町大草)



彼岸花

撮影者 堀中原五三さん 撮影日 平成26年9月

撮影場所 本郷町船木

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 4日(火)(必着)

応募資格 市内に在住か在勤・在学の人

募集枚数 1人1枚

選考 秘書広報課で選考

※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真は返却しません。

※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。

申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影

者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲福祉施設を訪れ、振り付けも交えて歌を披露します

市歌「未来へかがやく三原」を知っていますか？このCDで歌っているのは、女性合唱団「プティフルール・アンサンブル」の皆さんです。
昭和60年に4人で結成してから今年で30年目。現在、4代、70代の25人で活動しています。週一回、指揮者の堺谷雅子さんから指導を受けている実力は、全国大会に出場経験があるほどです。

メンバーの平均年齢が上がり、最近では思うように活動ができないうちもあります。しかし、「歌詞に書かれた情景を思い浮かべながら歌うと幸せな気持ちになる。そんな気持ちを多くの人に届けたい」という活動の原動力は変わりません。
今月23日(日)には、芸術文化センター ポポロで30周年記念コンサートが開催されます。思いを込めた歌声は、聴く人を温かな気持ちにしながら、これからも響きます。

福祉施設や学校でコンサートを開くことも。福祉施設では、おかしな歌や赤とんぼなど誰もが知っている童謡を中心に歌います。代表の行武郁恵さんは、「最初は観ているだけの利用者が少しずつ笑顔になり、最後には手拍子をして一緒に歌ってくれるのがうれしい」とこやかに語ります。

ハーモニーに気持ちをのせて届けます



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。



女性合唱団

プティフルールアンサンブル

代表 行武郁恵さん

じゃよ。田野浦町にある雙照

てどういう意味ですか。今と全然違いますね。定屋



▲木造のころの定屋大橋(雙照院提供)

新倉町と明神町をつなぐ「定屋大橋」の昔の写真じゃ。

沼田川に初めて橋を架けた 定屋和尚

院の和尚さんだったんじゃ。



▲定屋和尚が修行した雙照院(田野浦三丁目)

和尚さんがどうして橋を造ったのですか？
橋がなかった当時、人々は向こう岸まで船で渡ったり、引き潮のときに歩いて渡ったりしていたんじゃ。人が流されることもあったし、洪水だと渡れないから、不便だったんじゃ。

造るためのお金はどうしたのですか？
鉢に励んだんじゃ。托鉢とは、家を回って、お経を唱える代わりにお金や食べ物をもろう修行のことじゃ。
橋を架けようと苦労したんですね。
橋を造った後も、雙照院の田畑を売ったお金を、



▲定屋和尚の記念碑

そんな歴史のある橋だとは知りませんでした。今度、記念碑を見に行きます。

問文化課

☎0848-649234

三原市の人口(9月30日現在)

世帯数	43,958	世帯(+173)
人口	98,879	人(-777)
男	47,230	人(-344)
女	51,649	人(-433)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

○国民健康保険税(第5期)
○介護保険料(第5期)
○後期高齢者医療保険料(第5期)
納期限 12月1日(月)
夜間収納窓口(19時まで)
6日(木)・13日(木)・20日(木)・27日(木)

航空機の騒音測定結果(9月分)

(Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=49.4 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=52.8



▲現在の定屋大橋

市民学芸員クイズ??

定屋大橋は何度か架け替えられています。現在の橋は、何代目でしょうか。

①4代目 ②5代目 ③6代目

：ヒントは、本文の中にあります。



登場キャラクター タコ博士

年齢:88歳
性別:男性
三原のことを何でも知っているご隠居



フデカゲくん

年齢:14歳
性別:男性
古墳や城跡などに興味がある中学2年生



アヤメちゃん

年齢:10歳
性別:女性
三原の自然や歴史が大好きな小学4年生



あ・と・が・き
戦 後最悪の山の事故となった御嶽山の噴火。多くの方が亡くなられたその日、自分も別の山に登っていました。噴火と聞いて、まさかと思いました▼頻発する大災害。いつ、どこで巻き込まれるか。「自分だけは」という甘い考えは通用しないことを痛感します▼ノベル物理学賞の受賞で世間が盛り上がるさなか、物理学者の寺田寅彦が残したという格言を思い出しました。「天災は忘れた頃にやってくる」。この平易な言葉の中に、常に備えなさいという重い教訓が込められています(S)